

平成24年3月29日
福島県土木部港湾課

重要港湾小名浜港・相馬港海上出入貨物量
【平成23年(1~12月)速報値】

【概要】

小名浜港・相馬港の取扱貨物量の合計は、1,213万9,388トン¹で、前年に比べ814万2,547トン(40.1%)下回りました。

このうち、小名浜港・相馬港のコンテナ取扱貨物量²は、4,879TEU³で前年に比べ10,385TEU(68.0%)下回りました。

- 1 相馬港の取扱貨物量については、東日本大震災による事務所等の被災によりデータが消失したため、平成23年1月から3月11日までの記録は含まない。
- 2 コンテナ取扱貨物量は、実入りで空コンテナは含まない。
- 3 TEUは、コンテナ本数を20フィートコンテナに換算した場合の単位。

【全体貨物量】

小名浜港は、1,192万0,729トンで前年に比べ293万2,445トン(19.7%)下回りました。

相馬港は、21万8,659トンで前年に比べ521万102トン(96.0%)下回りました。

<主な減少要因>

東日本大震災による発電所用燃料(石炭)の取扱量の減少。

主要取扱貨物

港名	順位	貨物種類	貨物量(ト)	前年同期増減	構成比
小名浜	1	石炭	4,507,216	-1,565,309	37.8%
	2	C重油	1,723,587	+369,833	14.5%
	3	原油	1,368,677	+87,500	11.5%
	4	ガソリン	518,701	-69,667	4.4%
相馬港	1	石炭	84,273	-4,396,536	38.5%
	2	セメント	27,314	-75,780	12.5%
	3	C重油	26,994	-67,246	12.3%
	4	石灰石	21,250	-23,664	9.7%

過去10年の取扱貨物量(過去10年)

「別表1」のとおり。

【小名浜港コンテナ取扱貨物量】

コンテナ取扱貨物量は、4,869TEUで前年に比べ1万98TEU（67.5%）下回りました。

輸移出は、1,539TEUで前年に比べ3,760TEU（71.0%）下回りました。

輸移入は、3,330TEUで前年に比べ6,338TEU（65.6%）下回りました。

<主な減少要因>

東日本大震災による企業の生産活動の低下に伴う取扱量の減少。

主要取扱貨物

輸出入	順位	中分類	貨物量(TEU)	前年同期増減	構成比
輸移出	1	ゴム製品	678	- 535	44.1%
	2	合成樹脂等	302	- 1,218	19.6%
	3	再利用資材	208	- 718	13.5%
	4	産業機械	71	- 237	4.6%
輸移入	1	製材	1,952	- 494	58.6%
	2	非金属鉱物	288	- 1,048	8.6%
	3	化学薬品	251	- 1,015	7.5%
	4	金属製品	152	- 771	4.6%

取扱貨物量の推移（過去10年）

「別表2」のとおり

【相馬港コンテナ取扱貨物量】

平成23年1月から3月11日までの記録は含まない。

相馬港のコンテナ取扱貨物量は、10TEUで前年に比べ287TEU（96.6%）下回りました。

移出は、10TEUで、前年に比べ218TEU（95.6%）下回りました。

移入はなく、前年に比べ69TEU下回りました。

<主な減少要因>

東日本大震災による企業の生産活動の低下に伴う取扱量の減少。

取扱貨物量の推移

「別表3」のとおり。

【問い合わせ先】

福島県土木部港湾課：和田課長（電話024-521-7495 内線3620）

小名浜港：福島県小名浜港湾建設事務所 片寄主幹兼次長（電話0246-53-7156）

相馬港：福島県相馬港湾建設事務所 木沢主幹兼次長（電話0244-36-5021）

（事務担当 港湾課 副主査 久米 電話024-521-7497）